



平成 30 年 11 月 16 日

各 位

会社名 株式会社 フ コ ク  
 代表者 代表取締役社長 河本 次郎  
 (コード番号 5185 東証第1部)  
 問合せ先 取締役執行役員財務本部長 木村 尚  
 (TEL 048-615-1700 )

### 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 30 年 5 月 15 日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正いたしますので、お知らせいたします。

#### 記

平成 31 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)  
 (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純損益	1株当たり 当期純損益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	77,000	3,200	3,400	2,400	144.90
今回発表予想 (B)	77,000	2,900	3,000	2,100	126.79
増減額 (B-A)	—	△300	△400	△300	—
増減率 (%)	—	△9.4	△11.8	△12.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 3 月期)	75,224	2,823	2,760	△243	△14.72

#### (修正の理由)

当連結会計年度の上半期の当社グループの受注状況は概ね順調に推移いたしましたが、下半期には米中貿易摩擦の激化などを背景に中国エリアにおける受注が冷え込み、また、韓国エリアにおける販売も伸び悩んでいることから、連結売上高は平成 30 年 5 月 15 日に公表した通期連結業績予想と同水準に留まる見込みとなりました。

一方、損益面につきましては、この下半期の減収に加え、国内外における人件費の高騰、人手不足と合理化の遅れによる生産性の鈍化、子会社における生産移管の遅れ等々が重なったことから、営業利益は前回公表した業績予想から 3 億円減少、経常利益は米ドル高による海外子会社の為替差損増加もあり 4 億円減少、同じく親会社株主に帰属する当期純利益も 3 億円減少する見込みとなりました。

これらの理由により、平成 30 年 5 月 15 日に公表した連結業績予想数値を上記のとおり修正いたします。

なお、配当予想につきましては、前回公表予想から変更はありません。

\*上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際の業績は様々な要因により、上記予想と異なる可能性があります。

以上